

輸 送 動 向 に つ い て (3 月 分)

平成 18 年 4 月

1 . 輸 送 概 況

今月は、台風並に発達した移動性低気圧の影響により、上旬に東北地区、下旬には関東及び東北地区で強風による運転規制が行われ、高速貨 92 本、専貨 6 本が運休した。

なお、3 月 18 日にはダイヤ改正を実施し、これまでにない規模のコンテナ輸送力を設定した。

荷動きについては、比較的堅調に推移したものの、前月に引続き石油が大幅に減送となり、輸送量全体では 94.2%と前年を大きく下回った。

コンテナ貨物では、エコ関連物資や食料工業品などが前年を下回ったものの、好調な出荷が続く自動車部品及び紙パルプ等が前年を大きく上回った他、臨時列車の運転等により年度末需要に対応し、コンテナ全体では前年比 102.1%となった。

車扱貨物では、気温が前年より高めに推移した影響により、灯油を中心に石油が前年を大きく下回った他、一部区間で輸送終了となったセメントなど、化学工業品を除くすべての品目で前年を下回り、車扱全体では前年比 83.8%となった。

2 . 輸 送 実 績

(単位:千ト、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	2,123	2,080	102.1%	22,358	21,981	101.7%
車 扱	1,315	1,570	83.8%	14,761	15,075	97.9%
計	3,438	3,650	94.2%	37,119	37,056	100.2%

3 . 品 目 別 輸 送 実 績 表

(単位:千ト、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農 産 品	105	102	3	102.9%
	生野菜青果物	74	69	5	107.2%
	化学工業品	195	191	4	102.1%
	化学薬品	161	155	6	103.9%
	食料工業品	294	298	-4	98.7%
	紙パルプ等	335	315	20	106.3%
	他工業品	149	142	7	104.9%
	積合せ貨物等	242	244	-2	99.2%
	自動車部品	68	54	14	125.9%
	エコ関連物資	38	47	-9	80.9%
	その他	462	464	-2	99.6%
コンテナ計	2,123	2,080	43	102.1%	
車 扱	石 油	862	1,038	-176	83.0%
	セ メ ン ト	106	132	-26	80.2%
	石 灰 石	55	63	-7	88.1%
	車 両	138	168	-30	81.9%
	紙 ・ パ ル プ	33	42	-9	78.2%
	化学工業品	60	52	8	115.4%
	そ の 他	62	76	-14	82.0%
車 扱 計	1,315	1,570	-255	83.8%	
合 計		3,438	3,650	-212	94.2%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)